

第29回地理情報システム学会企画セッション

第15回マイクロジオデータ研究会（第3回国際マイクロジオデータ研究会）

「マイクロジオデータを活用した新型コロナウイルスの影響把握と

ウィズコロナ時代に向けた展望」

に関するご案内

主催：マイクロジオデータ研究会

共催：東京都市大学、東京大学空間情報科学研究センター

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて表記の通り2020年10月24日(土)～25日(日)にオンラインにて開催される第29回地理情報システム学会において、毎年恒例となりましたマイクロジオデータ(MGD)に関する特別セッションを開催いたします。

本研究会では近年、MGDのアウトリーチやMGDに関連した研究から、「実社会での活用」にフォーカスを当てた活動にシフトしつつあります。そこで第15回となります今回は、MGDを活用することで、現在も収束の兆しが見えない新型コロナウイルスの実社会への様々な影響の把握・分析がについて、何がどこまでできるのか、どのような課題があるのか、また今後のウィズコロナ時代に向けて何ができて、どのようなことに取り組んでいくべきか、などについて国内外の事例を交えつつ議論を深めたいと考えています。皆様には本セッションにご参加頂けるよう是非ご検討頂ければと思います。

場所

オンライン (Zoom ウェビナーによる開催)。参加には事前登録が必要です。

以下のURLより参加登録できます。

https://zoom.us/webinar/register/WN_SVDchs7_SQSBA4vGcfnXQA

日時

2020年10月24日(土) 13:40～17:40

参加費

無料でご参加頂けます。

セッション概略

本セッションでは本研究会の紹介を行うとともに、マイクロジオデータの利活用が期待される領域の研究者・実務者などによる講演が行われる予定です。今回は「マイクロジオデータを活用した新型コロナウイルスの影響把握とウィズコロナ時代に向けた展望」をテーマに、前半ではマイクロジオデータを含む様々な統計・地理空間情報を活用した国内外における新型コロナウイルスの影響把握・推定や、新型コロナウイルス対応に関する国内外における活動を、産学官の有識者の皆様からご講演頂きます。後半ではパネルディスカッション形式で、上記の活動を進めていく中での課題や将来展望、そして今後取り組むべき活動などについて議論を深める予定です。

統計・地理空間情報を活用した研究に興味がある方はもちろんのこと、MGD そのものに興味のある方や、MGD の実用例に興味がある方、また MGD を含む空間データ、ビッグデータ、統計データなどの開発や活用に興味のある方などに広くご参加頂ける内容となっております。

プログラム

※講演者・講演タイトル、講演スケジュールは当日までに変更される場合がございます。

<本セッションの紹介>

13:40～13:50 「本セッションの紹介」

マイクロジオデータ研究会 会長

東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科 准教授

東京大学空間情報科学研究センター 客員研究員

秋山祐樹

<第1部：講演 空間情報・MGD を活用した国内における新型コロナウイルス対応に関する取り組み>

13:50～14:10 「モバイルビッグデータを活用した新型コロナウイルスの影響把握の取り組み」

東京都市大学建築都市デザイン学部 准教授 秋山祐樹

14:10～14:30 「人流ビッグデータを活用した新型コロナウイルス感染拡大抑止と経済回復における解析について」

株式会社 Agoop 代表取締役社長 兼 CEO 柴山和久

14:30～14:50 「LocationMind xPop による新型コロナウイルス対応に関する取り組み」

LocationMind 株式会社 技術部 エンジニア 宮澤聡

14:50～15:10 「マイクロな単位に基づく COVID-19 流行の時空間的推移の把握」

東北大学大学院環境科学研究科 教授 中谷友樹

15:10～15:20 休憩（10分）

<第2部：講演 空間情報・MGD を活用した国外における新型コロナウイルス対応に関する取り組み>

15:20～15:40 「タイ国の COVID-19 感染症対応—空間情報の観点から」（タイの事例）

Asian Institute of Technology (AIT) Visiting Assistant Professor 宮崎浩之

15:40～16:00 「韓国におけるスマート技術による COVID-19 対策」（韓国の事例）

東京大学空間情報科学研究センター 特任研究員 オム・ソンヨン（嚴 先鏞）

16:00～16:20 “The Basic Framework of COVID-19-related Geodata Collecting, Publication, and Disposal in the USA” (アメリカの事例)
Graduate School of Design, Harvard University, Research Associate
Dr. Jihoon Song

16:20～16:30 休憩 (10分)

<第三部：パネルディスカッション 16:30～17:40 (1時間10分)>

- ・コーディネーター
マイクロジオデータ研究会 会長 秋山祐樹
- ・パネラー
講演者全員

<参加方法>

Zoom ウェビナーでのオンライン開催となります。参加には事前に登録が必要です。
以下の URL より登録をして下さい。

https://zoom.us/webinar/register/WN_SVDchs7_SQSBA4vGcfnXQA

<連絡先>

- ・マイクロジオデータ研究会 会長
東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科 准教授 秋山祐樹 (akiyamay@tcu.ac.jp)
- ・マイクロジオデータ研究会ホームページ <http://microgeodata.jp>
- ・本特別セッションに関するホームページ <http://microgeodata.jp/contents/mgd15.html>